

パラ陸上・高橋 日福大で壮行会

パラリンピックへ抱負を語る高橋選手(美浜町で)



日本福祉大(美浜町)で、パラリンピックの陸上やり投げ(クラスF46)に出場する高橋峻也選手(26)(トヨタ自動車)の壮行会が開かれた。

幼い頃の病気で右腕に障害が残った高橋選手は、高校球児として夏の甲子園に出場し、同大で陸上に転向した。2022年に61歳

24の日本記録を樹立、神戸で今年開催された世界選手権では6位入賞している。

壮行会を主催した陸上競技部の主将、永谷千宙さん(22)は「世界の舞台で最高のパフォーマンスを発揮してください」と激励した。高橋選手は「陸上人生はこの大学から。日本記録とメダル獲得を目標にする」と抱負を語った。